

2024年7月17日

当院入院中にアナフィラキシーを発症し
治療を受けた患者さんの診療情報を用いた
臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 血液・腫瘍内科 職名 科長 氏名 長谷川 大一郎 連絡先電話番号 078-945-7300
実務責任者	所属 血液・腫瘍内科 職名 医長 氏名 岸本 健治 連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、上記実務責任者（岸本健治）までご連絡をお願いいたします。

1 対象となる方

2017年1月1日より2024年12月31日までの間に、兵庫県立こども病院へ入院中にアナフィラキシーと診断され治療を受けた方

2 研究課題名

小児専門医療機関における院内発症アナフィラキシー症例の検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科、アレルギー科

4 本研究の意義、目的、方法

重度のアレルギー反応を「アナフィラキシー」と呼び、急速に進行する皮膚・粘膜の症状に加え、呼吸や循環器の症状を伴うことが多いとされています。アナフィラキシーの誘因として多いものに、食物、医薬品、昆虫刺傷が挙げられています。医薬品によるアナフィラキシーでは、造影剤、血液製剤、ワクチン類、抗がん剤、抗生物質等が主な原因であることが報告されています。アナフィラ

キシーの誘因や症状・経過は年齢によって特徴が異なることが示されています。特に、手術や集中治療、化学療法など専門性の高い治療を受ける小児における院内発症アナフィラキシーの知見は未だ十分ではありません。本研究は当院における院内発症アナフィラキシーの発症状況、臨床経過、治療経過の詳細を明らかにし、小児におけるアナフィラキシーの診療に関する有用な情報を見出すことを目的としています。本研究は過去の診療記録を基に、入院中にアナフィラキシーと診断され治療を受けた方の情報を収集して行います。

5 協力をお願いする内容

対象となる方の診療録（カルテ）、薬剤・輸血データを閲覧させていただきます。

6 本研究の実施期間

西暦 2024 年 8 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

実務責任者

兵庫県立こども病院

血液・腫瘍内科 医長 岸本 健治

連絡先電話番号 078-945-7300

以上